

JAMSTEC Library Communication No.116

今年は地球深部探査船「ちきゅう」が誕生して 13 年目です。図書館では JAMSTEC ならではの「ちきゅう」関連図書や地震、南海トラフに関する資料を展示しています。「ちきゅう」に情熱をかけてきた講師によるアツいセミナーをたっぷり楽しんだ後は、ぜひ図書館にもお立ち寄りください！



『巨大地震：なぜ起こる？そのときどうする？』

京都大学防災研究所著 / PHP 研究所刊

大津波に襲われる街、倒壊した建物や道路、写真を見るだけで怖い巨大地震ですが、地震大国日本に暮らす以上子供でも地震について知り災害に備えることは必要です。本書は児童向けに地震のしくみから防災、さらには地震研究について写真やイラストで解説。本をきっかけとして「家族で防災会議」も良いと思います。



科学雑誌『Newton』2018 年 9 月号 ニュートンプレス刊

掘削船「ちきゅう」が南海トラフ巨大地震に挑む！－海面下 7000m の断層を掘り抜く航海へ－

2018 年 10 月から紀伊半島沖で半年間の掘削を行う、JAMSTEC の地球深部探査船「ちきゅう」。過去 11 年にわたり南海トラフで実施してきた集中的な掘削計画の最後となる今回は、巨大地震発生域の断層を掘り抜き分析するため、水深 2000m の海底から更に深く 5000m 下の断層を目指します。巨大地震の謎解明に挑む「ちきゅう」の雄姿をぜひご覧ください。



『海洋底科学の基礎』

日本地質学会「海洋底科学の基礎」編集委員会編 / 共立出版刊

海洋底の下、地層や地殻・マントルは地球最後のフロンティアです。プレート境界の地震・津波観測と解明は緊急の課題です。本書は海底掘削科学の最前線を中心に、海底と海底下における科学探査の手法と研究課題についてまとめた一冊。海洋を理解し、また保全することをも目的にさまざまな分野の研究者が、学生や専門家のみならず一般の読者にも向けた良書です。

横浜研究所 施設一般公開 2018 年 10 月 27 日（土）開催！

深海生物ハンコを使った深海手帳作りなど、図書館でも楽しいイベントを予定しています！

【臨時閉館のお知らせ】

横浜研究所施設一般公開の開催に伴い、下記日程について、**臨時閉館**させていただきます。

10/20（土） 終日閉館、**10/25（木）** 13:00 閉館、**10/26（金）** 終日閉館、**10/29（月）** 終日閉館

※9/15（土）に借りた本は、次回の第 3 土曜日開館日の 11/17（土）まで借りられます。



第223回地球情報館公開セミナー 参考文献一覧

開催日時：平成30年9月15日 13:30～15:00

「南海掘削11年の軌跡と奇跡 –巨大地震に迫る「ちきゅう」の挑戦–」

講師：倉本 真一（地球深部探査センター センター長）



★講師おすすめの参考文献

<専門書・学術論文>

書名/論題	著者名	出版社名／掲載雑誌名・巻号・頁・出版年	講師コメント
1 付加体と巨大地震発生帯：南海地震の解明に向けて	木村学, 木下正高編	東京大学出版会	南海トラフ巨大地震発生帯に関して学術的に網羅されている
2 地球深部探査船「ちきゅう」誕生10周年記念誌		Blue Earth Special Issue (2015)	
3 南海トラフ地震発生帯掘削計画の概要	倉本真一	地質学雑誌, 115, 483-487 (2009)	南海掘削計画立案から開始までの概要を紹介

<一般書>

書名	著者名	出版社名	講師コメント
1 ガラスの地球を救え：二十一世紀の君たちへ	手塚治虫	光文社	地球環境を見つめ直すメッセージ
2 灼熱の氷惑星：地球との接触でノア大洪水が再襲来	高橋実	原書房	中学生の時に買った本、地球の成り立ちに興味を持ったきっかけの本

<雑誌記事>

記事名	掲載雑誌名・巻号・頁	備考
1 「ちきゅう」がせまる巨大地震と地下生命の謎－10年の軌跡とこれから－	Newton, 2016(5), 114-125	★抜刷を図書館で配布しています(部数限定・先着順)
2 掘削船「ちきゅう」が南海トラフ巨大地震に挑む！ －海面下7000mの断層を掘り抜く航海へ－	Newton, 2018(9), 102-113	★(裏面)Library Communication No.116で紹介しています ★抜刷を図書館で配布しています(部数限定・先着順)

<児童書>

書名	著者名	出版社名	講師コメント
1 世界を見る目が変わる50の事実：みんなで考えよう	ジェシカ・ウィリアムズ著；酒井泰介訳； 朝倉めぐみ絵	草思社	様々な視点で社会を見つめ直す良書
2 深く、深く掘りすめ！<ちきゅう>：世界にほころ地球深部探査船の秘密	山本省三著；友永たろ絵	くもん出版	「ちきゅう」をイラストを交えて紹介
3 なぜ磁石は北をさす：地球電磁気学入門	力武常次	講談社	高校生の時に読んで地球科学に興味を持ったきっかけの本

★テーマ関連参考資料リスト：今回は地震、海洋掘削に関する図書を図書館2Fに多数展示しています。

<一般書>

書名	著者名	出版社名	備考
1 海洋底科学の基礎	日本地質学会「海洋底科学の基礎」編集委員会編	共立出版	★(裏面)Library Communication No.116で紹介しています
2 日本列島大変動：巨大地震、噴火がなぜ相次ぐのか	後藤忠徳	ポプラ社	★新着図書
3 やさしいイラストでしっかりわかる地層のきほん：縞模様はどうしてできる？岩石や化石から何がわかる？地球の活動を読み解く地層の話	目代邦康, 笹岡美穂	誠文堂新光社	★新着図書
4 沈黙の駿河湾：東海地震説40年	静岡新聞社編	静岡新聞社	★新着図書
5 土木施工なんでも相談室 土工・掘削編	土木学会建設技術研究委員会建設技術Q&A小委員会編	土木学会, 丸善(発売)	★新着図書
6 災害史探訪 海域の地震・津波編	伊藤和明	近代消防社	★新着図書

図書館特別展示のお知らせ

- ・「ちきゅう」南海掘削の映像資料
- ・掘削で得た奇跡のコア(レプリカ)
- ・南海トラフ掘削計画の概要 etc.

是非ご覧下さい！！



<児童書>

書名	著者名	出版社名	備考
1 巨大地震：なぜ起こる？そのときどうする？	京都大学防災研究所	PHP研究所	★(裏面)Library Communication No.116で紹介しています
2 どうして海のしごとは大事ななの？	「海のしごと」編集委員会編	成山堂書店	★新着図書

上記の資料は2018年10月24日まで横浜研究所地球情報館2F図書館にて展示しております
(図書館の開館時間 平日10:00～17:00、公開セミナー開催の第3土曜日10:00～16:00)

お問い合わせ：海洋研究開発機構 研究推進部 研究推進第2課 横浜図書館 045-778-5476 library@jamstec.go.jp